

伊万里

Imari

広報 **12** NO. 574
2001
(平成13年)



(若き挑戦者たちの夢のステージ 第1回伊万里スケートボードコンテスト、11月11日)

染付網干山水文皿

伊万里 1670~1690年代
高さ 5.0~5.7 口径 32.5 底径 19.4cm



特集 ともに支え ともに
学び ともに生きる ...2

今月の主な内容

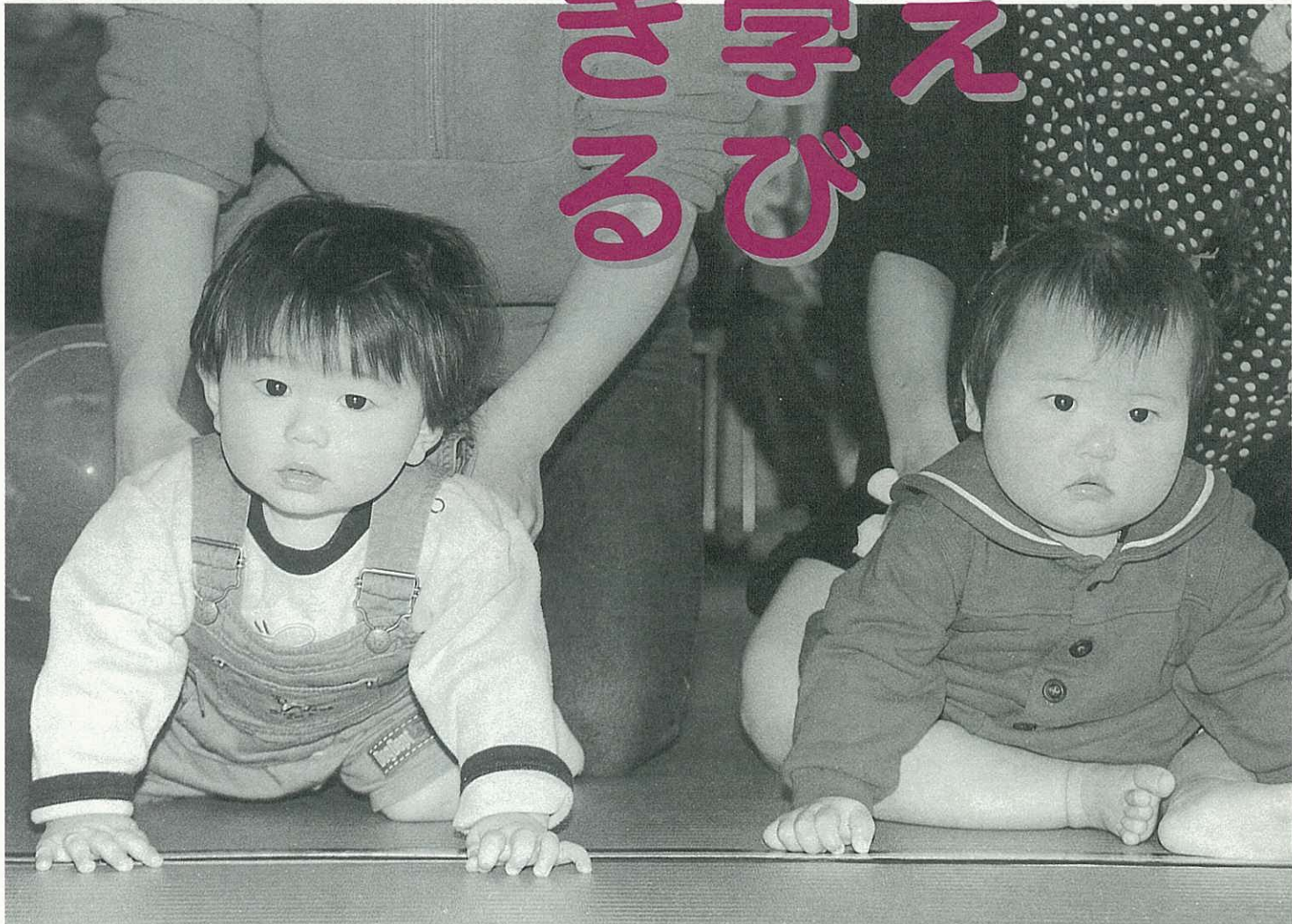
- パブリックインフォメーション ...10
- 教育と文化17
- みんなの広場18
- 伊万里お菓子まつり20
- ほがらかページ22
- ほくの学校わたしの学校...23
- スポーツ24
- くらしのチャンネル26
- お便り28

●特集

ともに支え ともに学び ともに生きる

市は、第4次伊万里市総合計画の中で『人にやさしい健康・福祉のまちづくり』を目標のひとつに掲げ、ともに支えあう福祉社会の実現をめざし事業を推進しているところです。

その中で、大きな力となっているのは、数多くの福祉団体やボランティア団体などの活動です。『ともに支え ともに学び ともに生きる』その人たちの姿を追いながら『ともに支えあう福祉社会』とはどんなものなのか考えてみたいと思います。



ゆっくりとした時の中で 少しずつ成長して行く 知的障害者小規模作業所「椿作業所」

自分たちのペースで がんばっています

椿作業所は、周りを山と田畑に
囲まれた静かな場所にあります。

知的障害者小規模作業所として平成8年に開所。現在、男性4人、女性4人の合計8人が通所し、農業を中心の仕事に励んでいます。

特にお茶の栽培には力を入れていて、20畝の茶畑で無農薬栽培に



取り組んでいます。収穫は5月だけの年1回ですが、冬場にはおよそ6斗ものたい肥をまいたり、草むしりや機械にまきつかないようにかづらを取り除いたりと、年間を通して全員で作業に取り組んでいます。

また、農作業のほか室内作業として手芸を行い、コースターやテーブルセンター、のれんなどを製品化し販売しています。

この手芸について、作業所代表である横尾



現在、大きなこたつ掛けの製作に挑戦中。細かい作業なので集中力が必要です

博行さんが「初めはみんな針仕事もうまくできない状態でしたので、まずはタオルを使って雑巾づくりから始めました。タオルは老人会などから好意で寄付していただいたものです。これにマジックで点を描き、線に沿ってまっすぐ縫う練習を繰り返しました。この練習のいかもあって、今では集中力もつき、大きなものも縫えるようになっていきます」と話してくれました。

地域の人たちへの感謝、 そしてふれあい

椿作業所がお茶などを栽培している農地は、地元の人たちから無

償で借りています。また、近くの梅園からは梅をわけてもらい、梅干しづくりをしています。こうした地域のみなさんの理解と協力がこの作業所を支えています。

作業所ではこうした日ごろの協力に感謝し、毎年11月には収穫祭、12月にはもちつきを行い、地域の人たちとの交流を深めています。

また、年に1度行われる1泊旅行は通所者の何よりの楽しみとなっていて、同時に社会経験を積む貴重な体験の場ともなっています。

「この作業所で仲間と日々の生活を楽しんだり、仕事で汗を流すことで生活にメリハリができ、季節を感じたりすることが出来るようになればと願っています」と横尾さん。彼らは豊かな自然に囲まれ、スピードは違っても少しずつ成長しています。



毎年12月23日には、学校や地域の人たちが協力してもちつきが行われます

私たちは 身近な育児アドバイザー

「伊万里市母子保健推進員」

行政とお母さんを つなぐパイプ役

近年、核家族化や少子化に伴い、育児不安、育児ノイローゼなどに悩むお母さんが増加傾向にあります。



す。母子保健推進員は、そういう人たちの個々のニーズに対応した、きめ細やかな母子保健サービスを提供しようと平成7年に保健センターに設置されました。行政と市民をつなぐパイプ役として、また身近な育児アドバイザーとして活動しています。

公募や地元の推せんで集まった推進員は現在17人。子育てを卒業した主婦や看護婦など、さまざまな女性の集まりです。乳幼児の定期健診の際の受付や、弟、妹たちの健診についてきた子どもたちのお世話などをお手伝いしています。また、定期健診を受けていない家庭を訪問し、健診実施の呼びかけを行っています。

この訪問をきっかけに、今では相談できる仲間もできたという人たちもいます。定期健診というのは、単なる身体検査とは違い、成長期に沿った言語の発達の状況や、耳や鼻の検査なども行っています。ですから、この健診を受けることはたいへん重要なんですよ」と会長の高瀬ひとみさんは話します。

子育ての不安を 少しでもとりのぞいて あげたい

「自分たちの手で、少しでも子育ての役に立つものを作っている」という考えから、発足以来、推進員の活動を知らせるポスターや県内版、市内版の遊びマップなどを作っています。そして今年、近くてあまりお金のかからない遊び場を紹介しようと『子育てお助けマップ』を製作。公園や園庭を開放している保育園などを、自分たちで現地取材し紹介しています。今後はこれを利用して、たくさんの人に見てもらえるよう、手軽な手帳サイズのものを作ろうと検討



学校の授業やPTAの研修などで大活躍している妊娠シュミレーター。

しているそうです。

また平成11年には、妊娠中のお母さんの大変さを疑似体験できる『妊娠シュミレーター』を製作。重量がおよそ8kgのエプロン式で、経費がかからないよう古着や石、砂を使用しました。中には人形の赤ちゃんが入っていて、やわらかな質感を出すなど、かなりの出来栄です。この妊娠シュミレーターは、中学校の思春期体験学習の時などに利用されており、各地で大好評。そのため、今年第2号も作りました。

メンバーは「子育てというのは、想像以上にとても大変なんです。核家族化や地域との関係が希薄となっている状況で、一人で悩むお母さんが増えています。こうした人たちの不安、悩みを少しでも取り除くことができるようにしていきたいですね」と話します。

学校、地域を越えて 広がるボランティアの輪

「ばらだいです伊万里」

自分たちのできることを から始めよう

「ばらだいです伊万里」は、市子ども会連合会が行っているジュニ



アリーダー養成研修を終了した中・高校生の集まりです。昭和63年に結成され、会員は現在30人。学校や地域、年齢も違う中学1年生から高校3年生までの生徒が活動しています。県内外で行われるリーダー研修などに毎回参加して

加しています、その経験を生かし市内の子ども会のリーダーとして、各種行事やイベントに貢献しています。

また、「常に参加しよう」を合言葉に、ボランティア活動も積極的に行っていきます。年間を通して募金活動を行っているほか、福祉施設で行われる運動会やお祭りなどでは、準備や後片付けなどを手伝っています。

さらに今年7月には、6人の会員が市内3か所の選挙の投票所で、体の不自由な人たちが入退場する際の介助ボランティアを経験。

自分たちのできることを何かないだろうかと、年々その活動の範囲を広げています。

ばらだいです伊万里のこうした活動が評価され、青少年を対象とした全国規模のボランティア支援団体から連続して表彰されています。

市ボランティア連

絡協議会役員で、ばらだいです伊万里の代表である副島静春さんは「子どもたちは家族や学校の仲間とはまた違う形で、お互いが刺激し



健康福祉まつりや福祉施設のイベントのお手伝いも積極的に行っています

もつとボランティア アの輪を広げたい

ばらだいです伊万里は、学校も年齢も違う仲間が集まって活動しています。私は中学2年生の時から参加していますが、最初は何をどうすればいいのか戸惑いもありました。でも今では、ボランティア活動などを通していろんな人との出会い、心のふれあいができることに喜びと充実感を感じながら仲間と楽しく活動しています。

ボランティア活動というのは、少しの勇気は必要ですが何も特別なことではないと思います。これからは



ばらだいです伊万里会長の山川繁美さん（伊万里高校3年）

私たちの世代に、もつとボランティアの輪を広げていければと考えています。そのためには、私たちが活動を通して経験し、感じたことなどをみんなに伝えていくことが大事だと思っております。そうできるように頑張っていきたいと思えます。

合いながら学び、成長しています。今後も自分たちの活動に自信と誇りを持って活動していった欲しいですね」と話します。

これからも続けること、それが大事です

九州内田鍛工株式会社「ゆうこう会」

企業も地域社会の一員です

ゆうこう会は、会社が行っている海外研修に参加した人たちの集まりです。企業が利益だけを求めてきた時代が終わり、地域社会に

目を向け、その一員として貢献していこうと平成4年に発足。黒川町にある会社周辺の清掃活動や、保育園や老人憩いの家などに、職場の残材を利用して作った焼却炉を寄贈するなどの活動からスタートしました。



自然な気持ちから生まれてくるもの

現在会員は20人。平成7年からは「ふれあい健康福祉まつり」のボランティアスタッフとして毎年参加し、会場設営、催し物の写真撮影、駐車場の交通整理、後片付けなど、イベントのスムーズな運営のために縁の下力持ちとなつて貢献しています。

ゆうこう会は今年、長年のボランティア活動による社会貢献に対し、社会福祉協議会会長から表彰されました



代表の1人である鹿 恭之さんは「私たちは特別に『ボランティアをやる』と肩に力を入れてやるのではなく、何かの力になれればと自然な気持ちでやっています。これが強制され、しぶしぶ活動しているようなものであれば、とても長続きはしないと思います。今



ふれあい健康福祉まつりでは毎年、前日の準備や当日の交通整理、写真撮影のボランティアをしています

後も自分たちの仕事やチームワークを活かして、ボランティア活動が出来ることに喜びを感じながら、会員一丸となつて続けていきたいと思ひます」と話します。また、鹿さんとともに代表を務める江越勝幸さんは、これからの活動についてこう語ります。

「ゆうこう会」とは、「融合=とけあう」の意。地域に、人に溶け込んでいこうという願いが込められている



「私たちはまだ動き出したばかりで活動内容も小さいですが、以前から活動を続けていた企業の人たちの存在はとても心強いものです。今後はこうした企業と連携し、他の企業などの刺激になっていければと思います」

みんなの笑顔と元気が ここに集結

「西円蔵寺いきいきサロン」

暖めてきた思いを実現

西円蔵寺いきいきサロンは、ひとり暮らしの人たちが食事をしながら

がら会話を楽しんだり、情報交換が出来る場を作ろうと平成11年に結成。地元の福祉活動員4人を含む7人が中心となって活動しています。



福祉活動員とは、民生委員の補助的役割を担ってもらってボランティア活動員のことです。いきいきサロンの代表である川副幸子さんもこの福祉活動員の1人です。川副さんは、長年地元の民生委員を務めた経験もあり、以前から「何か自分たちのできることをしていきたい」との思いを持っていました。平成10年から区長さんや老人会会長さんらと会議を重ねること数回。平成11年、仲間の協力を得て、ついにいきいきサロンを始めることになりました。

もっと多くの人に参加してもらいたい

いきいきサロンは毎月1回、西円公民館で行われています。会員は8時半ごろに集合し、毎回およそ30食の昼食を作ります。そのうち13食はお弁当にして、公民館に届けることが出来ない人たちに届けています。

「会費は1回200円です。この金額で維持できるのも、地元の人たちが旬の野菜やお米などの食材を、心よく提供してくれるからなんです。とてもありがたいですね」と川副さんは話します。

いきいきサロンは今年6月、福祉施設やボランティア団体が参加して行われた『ほほえみ広げてふれあいステージ』に、サロンを利



用している人とともに出場。昔の方言を紹介する「方言かけあい」を披露しました。これが好評で、大川町にある東部デイサービスセンター「エートピア」を訪問し交流を深めるなど、その活動の輪を広げています。

「最初は、みんなに来てもらえるだろうかとの不安もありましたが、現在では毎月15人ほど集まるようになりました。もっと多くの人に参加してもらえよう、これからもがんばっていききたいですね」とメンバーは話していました。

毎月届けてもらって大変感謝しています。いつもおいしくて「今回はどんなお弁当だろう」と楽しみにしています。自分一人だと面倒なこともあって、どうしても少ないおかずになってしまっているので、いろんな野菜が入っているお弁当はとてもうれしいですね。



配食サービスを利用している
吉田つささん

今日の健康 明日の福祉 きらめき伊万里21

い健康福祉まつり

11月11日、市民センターでふれあい健康福祉まつりが開かれました。これは、市民の健康づくりの増進と福祉への理解を深めようと毎年行われているものです。この健康福祉まつりは、毎年、保健・医療・福祉関係団体をはじめ、多くのボランティアのみなさんの協力を得て行われており、今年で10周年を迎えます。

この日は記念講演会をはじめ、健康づくりコーナーや福祉コーナー、すくすく子育てコーナーなどたくさん催しが行われました。また屋外のふれあい広場では、福祉団体によるバザーも行われ、たくさんの人にぎわいました。



大川内保育園の園児による青蝶太鼓の演奏がオープニングを飾りました



ふれあい広場の遊びコーナーでは、ボールプールに子どもたちは大はしゃぎ



市母子寡婦福祉連合会は、かしわめしとぜんざいを販売。大好評でした



特別養護老人ホーム「長生園」のスタッフが広告紙で作った見事なご



「小麦の家」のクッキー販売。種類が豊富で、もちろん味にも自信あり

ふれあ

浄土宗専称寺の副住職で、ラジオのパーソナリテイとしてもおなじみの川副春海さんによる記念講演会



伊万里養護学校のエアロビダンスチームのみなさんが元気いっぱいのダンスを披露しました



元気な赤ちゃん写真コンテストには76点もの応募がありました。このうち、専門家による事前審査と当日来場者の投票により25点が表彰されました

健康づくりコーナーでは、骨密度や体脂肪の測定、健康相談が行われました



国民健康保険健康優良家庭表彰と社会福祉協議会会長表彰が行われました



食を考えるコーナーでは、パソコンを使ったお米クイズが登場。お父さん、がんばって

伊万里川周辺を散策する「いまりロマンウォーキング」。出発前の準備体操風景



シリーズ

市町村合併を 考えてみよう

vol. 3



古伊万里屋権左衛門(17??~?)
自称伊万里・有田を中心に大活躍した焼き物商人。
この地域のことなら何でも知っていると言語する。

古伊万里屋 権左衛門が行く

みんな元気じゃったかな。わしはすこぶる快調じゃぞ。さて『市町村合併』についての紹介役をおおせつかり、今回が3回目の登場となったところじゃが、皆の衆、今月もわしにおつきあいを願いたい。さあ、飛ばして行くぞ。さて、これまでの2回は、市町村合併がなぜ必要か、ま

た、みんなが住んでいるこの地域が、歴史の中でどういった集散を経て現在の区域が形成されてきたかについて見てきたところじゃ。みんなはもう理解してくれたかな。

とにかく、現在の市町村になった当時からすれば、地方行政を取り巻く環境は著しく変化してきているということ、そしてそれに対応していくためには、現在の市町村の枠組みにとらわれていたら、将来立ち行かなくなるといことじゃな。

でも、みんなは果たして合併してどんな効果があるのか不安がいっぱいだと思う。そこで今回は、みんなのその不安に答えることにしよう。

合併への期待と不安

市町村合併については、一

般に次のような効果があるとされておる。



**特色のある
まちづくりが
期待できるぞ**

合併して行政区域が大きくなれば、類似施設の重複投資を省くなど、重点的な投資による基盤整備ができ、ムダがなく一体的で効率的なまちづくりが考えられるぞ。

また、地域のイメージアップ、環境問題、観光振興、医療福祉など広域的な調整が必要な施策の展開も可能じゃな。それぞれの特徴がバランスよく生かされることによつて、特色あるまちづくりが期待できるぞ。



**暮らしが
ますます便利
になるぞ**

これまで行政区域が異なる

ため、それぞれの市町村住民でなければ利用することができなかった各種の公共施設や、住民サービスがより広範囲で選択できるようになるんじゃ。すなわち、住民の利便性の向上が期待できるということじゃな。

例えば、図書館や市民センター、保育所なども実際の生活に即した選択が可能になる。また、印鑑証明や戸籍謄本、所得証明なども勤務先の近くなどで取得できるようになるんじゃ。



**行政の
効率化が
可能じゃ**

合併によつて、これまでの市町村の三役や議会、それに総務・企画などの管理部門職員などの総数を減らすことができる。それに対し、サービス提供や事業実施を直接担当する部門を厚くして、高度で専門的な職務に対応できる職員を充実させることが可能じゃ。

合併した場合の効果については以上じゃ。ただし、合併による効果が地域住民に実感できるか否かは、行政と住民の創意工夫によるところが大



丸尾 くに子さん
(大川町立川)

「このごろ合併したところに住んでいる知人に、どうだったと聞いてみたら、わからないという答えでした。わたしも正直言ってます。このことはわかりませんが、ただ、メリットだけでなく、デメリットもしっかり示して欲しいですね。台所があるのは水道料、保育料など公共料金がどうなるかという事です。とにかく子どもたちのために、よりよい選択をしたいですね」



権ちゃんの一ツ言
インタビュコーナー

さて、みんなは「市町村合併」について、どう思っているのだろう。今回は女性の意見を聞いてみたいと思う。なんか緊張しちゃおう。それでは丸尾さん、あなたは合併についてどう思う。

合併に対する期待がある一方、不安に思うことがあるのもみんなの正直な気持ちじゃろう。例えば次のようなことが考えられるぞ。

▽合併することで、中心部だけが良くなり、周辺部は取り残されたりしないか



不安な点は
どんなこと
じゃろう

きいということを肝に命じておいてくれなないと困るな。

▽合併すると職員と住民の間に距離ができ、お互いの顔が見える行政、いわゆるきめ細かな行政ができなくなるのではないかと

▽議員定数が減ると、地域からの声が行政に反映されにくくなるのではないかと

▽地域独自の個性や文化、伝統などが失われるのではないかと

▽財政状況に差がある町の合併は、財政状況の良い町に不利にならないか



今後は
みんなにも
登場願うぞ

平成11年に「市町村の合併の特例法」が改正されたそうじゃ。その法律では、平成17年3月31日までに市町村が合併をする場合、国からのさまざまな交付税措置や、補助金、交付金などの支援措置が設けられておるようじゃ。

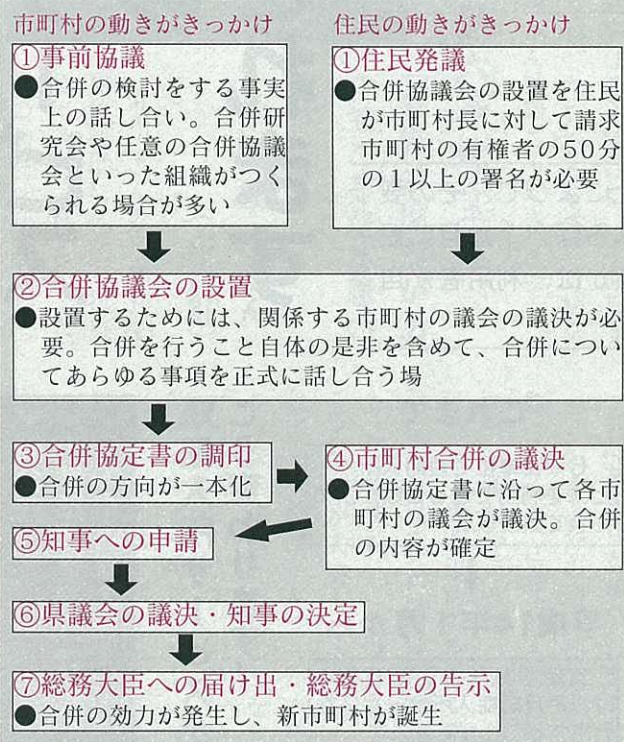


合併特例法の
期限は
平成17年3月

ざあつとあげてみたがどうじゃな。ほかに税金のことや公共料金の違い、商工業や農林水産業の振興策の違いなど細かく言えばきりが無い。わしも、みんなの気持ちはよく分かる。しかし、国も県も「合併はもはや避けて通れない」。また「合併しない」と地方の将来はない」と言う。ほんとうにそうなのか考えなければならん。なぜなら、今回の「平成の大合併」は住民である皆の衆が主役なのじゃからの。みんなが十分、今後議論していくことが大事じゃな。最終的な選択は、みんなが決めればよいことじゃ。



市町村合併は
どうやって行われるんじやろう



伊万里市、有田町、西有田町では10月31日、担当部課長による伊万里・有田地域合併問題研究会を発足させて検討に入ったとのことじゃ。また、11月19日には3市町の議会でも合同研究会を設立するなど、にわかに合併論議が高まってきておる。これからは、主役であるみんなもその議論の中に入ってもらうことにならう。

また、広く地域にも話し合いの場を設けて議論を深めて

いくことになるだろう。その時は、自分には関係のないことじゃなくて、子どもたちの将来がかかった、それぞれの我が家の問題として真剣に検討してほしいものじゃな。

さて、シリーズで伝えてきた「市町村合併」も今回が最後となった。みんななどお別れするのはちとさびしいが、今後合併についての情報は随時知らせしていくことにしているぞ。それでは皆の衆、その時までさらばじゃ。

ポイント
1

現在、在宅介護で利用できる訪問通所サービスと短期入所サービスの利用の上限は、別々に設けられていますが、平成14年1月1日からは、この二つのサービスを一つの居宅サービスとしてまとめて、支給限度額が月単位に統一されることになりました。(下図1)

このことにより新しい支給限度額は、現行の訪問通所サービスの支給限度額と同様になります。

平成14年
1月1日
から

介護保険の訪問通所サービス
と短期入所サービスの
支給限度額が一本化されます

図1

これまで

1月	訪問通所サービス (月管理)
2月	訪問通所サービス (月管理)
3月	訪問通所サービス (月管理)
4月	訪問通所サービス (月管理)
5月	訪問通所サービス (月管理)
6月	訪問通所サービス (月管理)

平成14年1月1日からは

1月	訪問通所+短期入所サービス(月管理)
2月	訪問通所+短期入所サービス(月管理)
3月	訪問通所+短期入所サービス(月管理)
4月	訪問通所+短期入所サービス(月管理)
5月	訪問通所+短期入所サービス(月管理)
6月	訪問通所+短期入所サービス(月管理)

短期入所サービス(6か月管理)

- 訪問通所サービス…訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、福祉用具貸与、通所リハビリテーション
- 短期入所サービス…短期入所生活介護、短期入所療養介護

今まで訪問通所サービスは1か月単位で支給限度額の上限が決められ、短期入所サービスは6か月間(要介護認定有効期間)の中で利用できる『日数』が決められていました



1月からは、支給限度額の範囲内で1か月に訪問通所サービスと短期入所サービスが自由に選択できます

二つのサービスが一本化されることによって、その要介護度に応じた支給限度額の範囲内ならば、1か月に短期入所サービスをどのくらい利用するかは、利用者が自由に決められるようになります。(表1)

ポイント
2

表1

要介護度	短期入所サービスが利用できる日数	
	(6か月)	(1か月)
要支援	7日 →	6日
要介護1	14日 →	16日
要介護2	14日 →	18日
要介護3	21日 →	24日
要介護4	21日 →	27日
要介護5	42日 →	30日

※連続して利用できるのは30日までです
※利用日数は、認定結果の有効期間(原則6か月)のおおむね半数月を超えないこととされています
※他の訪問通所サービスと組み合わせる場合、1か月に短期入所サービスが利用できる日数より少なくなります

これまで

6か月単位で短期入所サービスを利用できる日数が決められていました

平成14年1月から

支給限度額の範囲であれば、毎月短期入所サービスを利用することができます

短期入所サービスが
こう変わります!

問合先
市健康増進課 (☎23) 2
111内線254)

秋の叙勲、褒章 おめでとう ございます

秋の叙勲、褒章の受章者がこのほど発表されました。伊万里市からは、業務に精励した人に贈られる『黄綬褒章』を松井善三さん（82歳 大坪町）が受章されました。また、社会福祉に功労があったとして『勲六等単光旭日章』を川久保勝念さん（77歳 山代町）が、消防業務に精励したとして『勲六等瑞宝章』を弘川勝彦さん（67歳 山代町）がそれぞれ受章されました。そこで今回は、その3人の皆さんに受章の喜びの声を聞いてみました。



松井善三さん

黄綬褒章

「何も変わったことはしていません」

松井善三さん
(大坪町)

昭和24年に有限会社伊万里鉄工所に入社。同社工場長など要職を歴任。昭和45年株式会社伊万里鉄工所に組織変更されると同時に、専務取締役、また昭和58年に代表取締役社長に就任。同社の事業発展に努められました。その間社員の教育並びに技術の向上に日夜心血を注がれ、大・中手造船所の協力工場として、同社が業界に確固たる地位を得る基礎を築きました。

松井さんは「何も変わったことはしていません。特に入

社当時、船用焼玉機関（ディーゼル機関が主流となる前に漁船などに使用されていたエンジン）の設計、製造に苦勞したのを思い出します。たいした技術もなくてやり始めたので苦勞の連続でした。単純なエンジンを作ってきた田舎の工場が、よく大手の造船所の協力工場になれたものだと思います」と感想を語っていました。

勲六等単光旭日章

「皆さんと社会福祉をどうするか考えてきただけです」

川久保勝念さん
(山代町)



川久保勝念さん

川久保さんは、山代町川南区区長のかたわら、昭和43年民生委員・児童委員に就任。平成7年からは民生委員・児童委員協議会会長として、社会福祉の増進に尽力されました。また、同年から伊万里市社会福祉協議会副会長として、老人福祉、身体障害者福祉など多くの事業推進に尽力されました。

勲六等瑞宝章

受章の喜びを「自分が一生懸命働いても目に見えませんが、でも働いて当たり前と想っています。ただ皆さんと福祉をどうするか考えてきただけです。少子・高齢化の時代を迎え、これから民生委員の仕事は増え続けていくでしょうね。たいへんです」と川久保さんは語っていました。

「家族の協力があるってこそだと思えます」

弘川勝彦さん
(山代町)

弘川さんは、昭和35年消防団に入団。以来38年消防団員として、その職務に精励され、



弘川勝彦さん

多くの災害に出動し、その使命を果たされました。また、平成6年からは伊万里市消防団副団長として、団長を補佐し団の運営、団員の指導など多くの功績を残されました。

受章の喜びを弘川さんは「まだまだ実感はわかりませんが、いままでの消防団活動で特に思い出に残っているのは、昭和41年ごろだったでしょう。昭和41年ごろで方向不明になった人を2日間捜し回ったことですね。この時はちょうど息子が入院してまして、息子と消防団とどっちが大事かと家内に言われたことを今でも覚えています。台風や豪雨の時なども家はさておいて出ていくわけですから、やはり家族の協力がなくてはいけません」と語っていました。

◆市教育委員会表彰◆

伊万里市教育の 振興、発展に 寄与されました



11月8日、伊万里市教育委員会表彰式がありました。

これは、各分野にわたり伊万里市教育の振興、発展に貢献した人に対して、市教育委員会が毎年表彰を行っているものです。

当日は、岩永憲一良教育委員長が受賞者一人ひとりに表彰状を手渡し、その功績をたたえました。受賞者を代表してあいさつに立った芳野文彦さんは「誠に光榮です。わたしたちは世の中のためになれという教育を受けてきた。それがほんとうに達成できたか疑問です。でも今後もこれを契機として精進を続けていきたい」と話していました。なお、受賞者は次のとおりです。

(敬称略)

▽学校教育関係 金子幹夫(二里町) 永益隆弘(同)▽
社会教育・スポーツ・一般
坪内安衛(脇田町) 林 清八
(立花町) 古賀和夫(同) 田
中秀男(二里町) 芳野文彦
(大川町) 鶴田 充(同) 岡
本侑郎(脇田町) 立石千恵子
(松島町) (故) 齋藤 誠(南
波多町) 川久保健児(山代町)
岡田政昭(伊万里町) 仁戸田
彩(立花町) 本山勇樹(二里
町)

『パワーアップ伊万里牛ふれあい給食会』

伊万里牛を食べて 元気いっぱい!

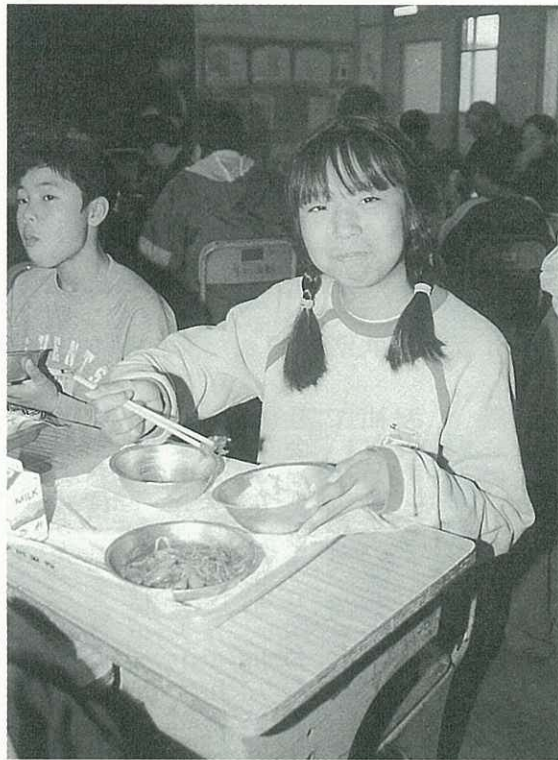
11月9日、市内の小中学校と市立幼稚園で、伊万里牛を使った給食がされました。

これは伊万里市と市内の3農協で組織する『伊万里牛振興会』(会長 川本明市長)が、伊万里牛の安全性をPRし、消費拡大につなげようと思ったものです。

この日は、記念行事として

伊万里小学校6年1組で『ふれあい給食会』があり、川本市長、市内3農協長、同校の育友会役員が参加しました。

あいさつした川本市長は「きょうは、皆さんと給食を食べるのを楽しみにきました。牛肉はだいじょうぶです。特に伊万里牛は安心です。これを食べて元気をつけて、勉



川本市長とっしょに伊万里牛を味わう伊万里小学校6年1組の児童たち

強にスポーツにがんばってください」と話しました。

また、6年1組の児童は「久しぶりに牛肉を食べました。家でも、学校でも食べれなかった。それにしても伊万里牛はおいしいです」と話していました。

この日のメニューは「牛の甘から煮」。給食は16小学校、8中学校、2幼稚園で教職員も含めると約6600食。同振興会が用意した伊万里牛370頭を市内の4給食センターで調理、運搬しました。

教室では「ちよつと足りないね」という声も聞かれ、いっつにも増して元気な笑い声が響いていました。

市民リポーター大募集!

『広報伊万里』の 紙面づくりに 参加しませんか



▼担当してもらう内容

平成14年2月1日発行の『広報2月号』特集記事

▼応募資格

18歳以上の市民ならどなたでも応募できます

▼応募期限 12月21日(金)

▼応募方法

あなたが取り組んでみたいリポートのタイトルと、その理由を簡単にまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、市秘書課広報係まで郵送、FAX、またはEメールでご応募ください

※応募者多数の場合は、選考のうえ決定します

▼応募・問合せ先

〒848-8501

伊万里市立花町1355番

地1 市秘書課広報係 (☎)

②3 21111内線207、④

②3 (8960)

e-Mailアドレス

imari@city.imari.saga.jp

あなたの創造性豊かな企画、アイデアを待っています

『伊万里焼 土と炎のかおり』が かおり風景100選に



環境省が選定する『かおり風景100選』に伊万里市が選ばれました。これは、かおりのある豊かな環境を守り育てる地域の取

り組みを応援するため、同省が選定したものです。今年5月から8月にかけて募集が行われ、全国から600件の応募がありました。その中から、自然のかおりが存在し、地域の文化や、生活などと深く関わった美しい景観が存在することなどの基準で選考が行われ100選が決定したものです。九州・沖縄地区からは、16か所が選定され、佐賀県内からは唐津市の『虹の松原潮のかおり』と伊万里市の『伊万里焼土と炎のかおり』の2か所が選ばれました。

今回、伊万里市が選定されたのは市民の応募によるものです。山水画を思わせる大川内山の景観と、鍋島藩窯の伝統を今に伝える伊万里焼きの歴史と文化が、将来にわたってみんなで守り育てていく

『かおりの風景』として全国的に評価されました。

市はこのことを契機として、今後も引き続き地域の豊かな環境の保全と創造に取り組みしていきます。



駅舎が解体撤去されて、現在さら地になっているJR伊万里駅跡地(東側からMR伊万里駅方向を望む)

伊万里駅周辺は 今、生まれ変わろ うとしています

今まで皆さんに親しまれてきたJR伊万里駅舎が解体撤去され、現在さら地となっています。

これは、街路伊万里駅前線(通称 南北道路)の整備により行われたものです。解体された駅舎は、昭和の初めに改築されたもので、木造平屋約460坪^{平方}。作業に伴い東側に仮駅舎が建てられて、現在利用されています。

南北道路は、幅30メートル、延長390メートル。MR松浦鉄道とJRを分断し、駅前交差点から南側の国道202号まで整備され、東西に2階建ての壁土蔵風の駅ビルが建設される予定です。両駅ビルは、2階部分が幅10メートルの歩行者連絡橋で結ばれます。

市は南北道路と合わせ、駅周辺の区画整理事業にも着手して、これらを平成15年度末に完了の予定で現在着々と整備を進めています。駅利用者の方には不便をおかけしますが、もう少ししたら、伊万里の表玄関は、駅ビルを中心に伊万里らしい景観に生まれ変わることでしょう。

スケートボード施設が完成

これから のびのび滑れます



平芳^{平方}メートル、両端の長さが110メートル。滑りやすいコンクリートで舗装し、10基のセクションを備えています。今年の4月から整備にかかり、10月に完成したものです。

11月11日、この施設の完成を記念して『第1回コンバース☆カップスケートボードコンテスト』が開かれました。

これは、平成12年1月に市内の愛好者で組織した『伊万里スケートボード愛好会』が主催したものです。

この日のために愛好会は、大会用のセクションを2週間かけて、手づくりで製作。大会に備えました。

当日は、天候に恵まれ市内外から約30人が参加。中には

大分県からの参加もあるなどの盛況ぶりです。大会はA、Bの2クラスに分かれて、滑りの難易度で競われました。また、この大会には同愛好会の顧問を務める平潤さんが率いるプロ6人のデモンストレーションもあり、会場は一日盛り上がりを見せていました。なお、競技の主な結果は次のとおりです。

- 《Aクラス》①東 大樹(福岡県) ②田中貴雄(久留米市)
- ③馬場一義(佐世保市) 《Bクラス》④木原マハール(佐賀市) ⑤橋口智彦(山内町)
- ⑥坂口孝生(同) ⑦金子賢司(瀬戸町) ⑧中村和貴(脇田町) ⑨江頭伸幸(伊万里町)

この大会ができる ことを感謝したい

「この大会の準備では、わからないことばかりで苦労しましたが、でもこれくらい盛り上がりたらいよいよいいんじゃないでしょうか。大会が開けたということをご皆さんに感謝したいですね」



伊万里スケートボード愛好会 会長 光武 武学 さん



子ども話し方大会 自分の気持ち を自分の ことばで

子ども連合会が毎年開いているもので、今年で35回を数えます。

当日は、各地区の子ども会を代表して、小学生16人、中学生13人がそれぞれ意見を発表しました。内容は、自分の体験を通して感じたことや、教えられたことを題材にしたものがほとんどでしたが、中

市長杯争奪伊万里市子ども話し方大会が、11月3日大坪公民館でありました。

には世相を反映してか、戦争やテロを題材にしたものもありました。

参加した子どもたちは、どの子も緊張した様子も見せず堂々としています。自分の気持ちを自分のことばで表わし、いきいきとした表情で発表していました。なお結果は次のとおりです。(個人成績)

- ▽小学生の部 《最優秀賞》
山口孝樹(黒川小) 《優秀賞》
塚本祐規(大川内小) 《同》
古賀文也(立花小) 《同》
小杉舞(波多津小) 《同》
藤浦加七(東山代小)
- ▽中学生の部 《最優秀賞》
竹田智史(国見中) 《優秀賞》
弘川実穂(啓成中) 《同》
松本咲子(青嶺中) 《同》
仁戸田彩(伊万里中) 《同》
松尾朋美(南波多中)

第2回伊万里の文学展 記念講演会 子育てにはユーモア 教育が必要です

10月27日、市民図書館で『ヨーロッパ人と日本人のユーモア』と題した講演会が開催されました。

これは、第2回伊万里の文学展の記念講演として開かれたものです。講演では、講師の九州龍谷大学名誉教授の撫尾清明さんが、子どもたちに感謝の気持ちを教えることの重要性や、教育には人を救う笑いであるユーモアを取り入れることが大切なことなどを、まさにユーモアたっぷり話していました。

郷土の文化財

伊万里市の歴史(補足)

佐賀藩の支配構造

伊万里市の近世

佐賀藩には、養父・三根・神崎・佐賀・小城・杵島・藤津・松浦・高来・彼の10郡がありました。

万里地区にも武雄領がありました。山代郷の大部分は小城領でしたが、本藩領もありました。小城領の多くは小城藩の家臣、田尻氏の領地でした。松浦郡は、本藩が任命した郡代が支配しました。さらに伊万里郷や



佐賀藩と唐津藩の藩境石(宮地嶽神社境内、松浦町桃川)

一つの郡の中にも複数の領地の領地がありました。松浦郡は、伊万里郷、有田郷、山代郷の三郷に分かれています。伊万里郷や有田郷の大部分は本藩領でしたが、現在の松浦町には蓮池領や武雄領があり、伊

有田郷は、本藩の皿山代官の支配を受け、山代郷は小城藩目代と田尻氏の支配を受けていました。このように複雑な支配構造の中で、松浦郡の人々は暮らしていたのです。

みんなの 広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。
(☎ 23-2111・内線207)



↑ 気合いを入れて、せーのヨイショ (10月4日)

『やってみゅーだ2001in大川町』が大川運動広場で開かれました。恒例の綱引き大会には、男子、女子、男女混合、ファミリー部門に合わせて59チームが参加、熱戦を展開しました。中には凝った衣装のチームも登場。格好だけにとどまらず、なかなかの実力チームもあり、会場から盛んな声援を受けていました。綱引きのあとは、地元の牛肉を使った野外バーベキューで交流会が開かれ、会場は多くの人でにぎわいました。



↑ 魅力ある伊万里にしていこう! (10月12日)

敬徳高校3年6組の生徒15人が『伊万里市活性化への提言書』をまとめ、市長に提出しました。提言書では、アンケート結果をもとに6項目の活性化策を提案。生徒代表6人がパネルを使い、緊張しながらも魅力あるまちづくりのため熱弁をふるっていました。



↑ いろいろな秋を器で表現 (11月1~5日)

大川内山では『鍋島藩窯秋まつり』が開催されました。今年のテーマは『秋彩々(あきさいさい)』。各窯元では秋をイメージした新作が店先に並びました。主催者は「この不況の中、これだけのお客さまに来てもらってありがたく思います」と話していました。

↓ 太鼓がみんなに元気を与える (10月16日)

『南波多^{はんじょう}繁昌太鼓の会』が養護老人ホーム『伊万里向陽園』で太鼓を披露しました。当日は太鼓の音が施設いっばいに響きわたり、入所者や関係者は楽しそうに聞き入っていました。最後は入所者も太鼓に参加する場面もあり、会場から盛んな拍手を受けていました。





🔴逃げろ～たいへんだ～急げ～ (10月18日)

立花小学校の児童449人が、不審者が校内に侵入した場合の非難訓練を行いました。警察官がふんする不審者が、1階廊下で大声を上げながら侵入すると、子どもたちは先生の指示に従い、速やかに校庭に避難。どの顔も真剣そのものでした。



🔴いざという時に知っているだけで (10月29日)

婦人防火クラブ員を対象にした救急講習会が国見台武道館でありました。当日は同会員110人が応急手当の方法などを学びました。参加者からは「いざという時に、知っているのと知らないのでは慌てかたが違うと思う。参加してよかった」という声が聞かれました。

🔴おばあちゃん何でうまくできるの (10月21日)

大川小学校の創立130周年のイベントが同校でありました。当日は、式典のあと『大川町の名人から学ぼう』という催しが行われ、児童たちはお手玉やビー玉、コマ、メンコなどの昔なつかしい遊びを教してもらいました。さて、うまくできるようになったのかな。



🔴出会い、ふれあい、たかめあい (10月21日)

『西之谷ふれあいコスモスまつり』が、地域と学校のふれあいをテーマに山代西小学校で行われました。遊びのコーナーでは、子どもたちが地元のお年寄りが作ったお手玉や水鉄砲などに挑戦。この古くて、でも新しい遊びを存分に楽しんでいました。



中国から古い友人が訪ねてきました

10月26日、大連市人民代表大会常務委員会主任 于学祥がくしょうさんら3人が市役所を訪れました。

当日は玄関前で、多くの来庁者や市職員などが、中国国旗の小旗を振り一行を出迎えました。歓迎式では椎葉助役が「伊万里市、大連市の今までの友好のきずなを礎に、新世紀を迎え、そのきずながさらに発展することを願っています」とあいさつすると、于さんは「歓迎たいへんうれしく思います。今回が3回目の訪問ですが、古い友人の皆さんにお会いできてうれしく思います。今後も両市の友好関係が、深く続いていくことを期待しています」と話していました。



多くの人の出迎えに答える于さん (写真中央)

みんな ようこそ!!

お菓子の国へ



ワイイー
キョロちゃんだー

お菓子まつりのマスコット『キョロちゃん』です。でも中には誰が…?それは ないしょ

11月11日「第2回伊万里お菓子まつり」が市民会館でありました。
これは、全国でも珍しいお菓子の神様がまつら
れている「中嶋神社」がある、そして森永製菓の
創始者「森永太郎」の生誕地でもある伊万里を
「お菓子の里」としてアピールしようと始められた
ものです。また、このアイデアは市民の中から発
案されたもので、それを市民の手で自ら実現しよ
うという試みでもあります。
当日会場は、突然出現した「お菓子の国」にみ
んなびっくり。多くの親子づれで終日にぎわって
いました。「伊万里お菓子まつり実行委員会」がめ
ざす「お菓子の里」づくり。果たしてどんな広が
りをみせるのでしょうか。

➡ ストライクー商品はいただき！
➡ つりゲームを楽しむ子どもたち。果
たして何が釣れたのかな？



昔なつかしい駄菓子屋さんが登場。ひよこ
として、子どもたちよりお父さん、お母さ
んたちが欲しかったのかも



今はあまり見られなくなったおめでたい『寿賀台』も登場

会場入口に展示された森永太郎の生涯を描いた紙芝居



すごいね。
お菓子の家だよ



突然出現した『お菓子の家』に歓声上がる

おっとつと
気をつけて



お菓子トリアスロン。こんな競技だっ たらいつ出てほしいね

実行委員会のメンバーふんする 『田道閼守』（たじまもり）。
彼はその昔に最高のお菓子とされた『ときじくのかぐのこのみ』を 常世国（とこよのくに）から もたらした功績により、お菓子の神様として崇拝されることとなったそうです。
今度彼は、伊万里に何をもたらしてくれるのでしょうか。楽しみですね



子どもたちがエンジェルにふんし、 会場にお菓子を配ってまわりました



伊万里お菓子まつり実行委員会 実行委員長 小島清朗さん

このイベント はほんとうに みんなの手づくりです

「第1回の反省を踏まえて、今年1月から、この日のために実行委員会スタッフ40人で、ああでもない、こうでもない、いろいろ協議を重ねてきました。このイベントは、すべてボランティアスタッフの手によって作り上げられたものです。それと市民の皆さんの寄付、企業の皆さんの寄付、それらで成り立っているものです。第2回の伊万里お菓子まつりが開催できたことを皆さんにほんとうに感謝したいと思います。手づくりのイベントですが、みんなの力を合わせれば、いろいろなことができるんだということを、改めて実感しました」

これだけのお客さまに 来てもらって うれしいですね

伊万里サポーターズクラブ 代表 堤浩範さん



「第1回の実行委員会メンバーが集まり、伊万里サポーターズクラブを組織しました。1年かけて組織から作りあげてきたので苦労はそれなりにしましたね。でもこれだけのお客さまにイベントに足を運んでもらい、ほんとうにありがたく思っています。このイベントのテーマ、企画は伊万里のまちづくりにはうつつけだと思えますね。みんなの協力が得られれば、これからも続けていきたいなと思っています。とりあえずは3回やれば、市民の皆さんにも定着するのではないのでしょうか。でも、たいへんといえたいへんですけどね」

「パッとイメージし、一晩で書き上げました。まつりを子どもたちが待ち遠しそうに待っている姿を絵にしてみました。ポスターやチラシに使われて、みんなに見てもらいたいんです」



昨年実行委員会が募集した『イメージ画コンテスト』でグランプリを受賞した押垂和葉さん（有田工業3年、西有田町黒川）

ほがらか



ページ

いつまでも お元気で!

岡田 チクヨさんに 百寿メダル



岡田チクヨさん（立花町西円蔵寺）が、10月17日、めでたく百歳の誕生日を迎えられ、川本市長から百寿記念メダルが贈られました。

チクヨさんは、多少耳が不自由な以外は病氣知らずでまだまだ元気いっぱい。毎日の食事など、規則正しい生活が健康の秘訣だそうです。

市長が「とてもお若いのでびっくりしました。百歳でこんなに元気だなんて、すばらしいことです」と話しかけると「ありがたいでございます。伊万里駅周辺が、もうすぐ新しくなると聞いていますので、それまではなんとか長生きしたいと思っています」と笑顔で答えていました。

チクヨさん、いつまでもお元気で長生きしてくださいね。

いまり童謡まつり

ぜ～んぜんドキドキしなかったよ

11月3日「ふれあい交流いまり童謡まつり2001」が市民会館でありました。これは、幼いころ誰もが歌ったことのある、なつかしい童謡

を歌い、聴くことによって心を豊かにし、保育園児からお年寄りまでが交流を深めようと毎年開かれているものです。

当日は、市内の25保育園の年長児419人と、大川内老人クラブ14人が参加。それぞれが踊りなどを交えて童謡を披露しました。

参加した園児は「ぜんぜんドキドキしなかったよ。練習の時より、きょうのほうがよくできた」といのように元気いっぱい、堂々と歌や踊りを発表していました。でもやはり緊張していたのか、演技を終えるとほっとした表情を見せて、他の園の出し物に合わ

せて歌を口ずさんだり、振りまねしたりしていました。会場で見守る多くの保護者や関係者は、ハラハラ、ドキドキの連続。自分の子どもの演技が終わると、盛んな拍手を送っていました。



四季の詩

無事の日々抱く里山眠りけり

脇田町

久保田 秋耕

素枯れゆく庭に白菊乱舞して

温くき師走のひと日は過ぎぬ

立花町西円蔵寺

本山 富恵





啓成 中学校

- ・所在地 伊万里市木須町 131番地
- ・創立 平成3年 (1991年)
- ・生徒数 384人
- ・校長 高場勘次郎

わたしの学校

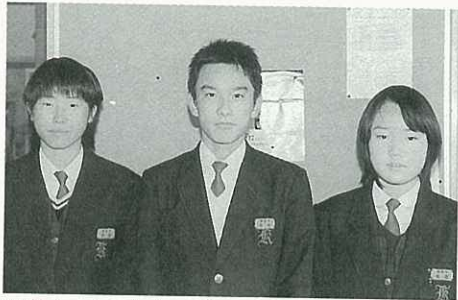
沿革

平成3年4月、伊万里中学校より分離し開校しました。

学校の特徴

私たち啓成中学校の生徒は、平成11年は「啓成維新」、昨年は「創世紀」というスロ―ガンのもとに、活気ある学校をめざして活動してきました。

そして今年も、今までの啓



紹介してくれた、池田夏子さん(左)、今井草太郎くん(中)、吉田愛さん(右)



10月に行われた文化祭の様子

成中学校を変えようと努力してきた先輩たちの意思を受け継ぎ「絆々今こそみんなの心を結ぶとき」をスローガンに掲げました。現在、生徒みんなで学校をよくしよう、みんなで最高の思い出を作ろうを合言葉にしてがんばっています。

10月に行った文化祭では、各学級ごとの発表や展示を行い、生徒全員が文化というものを改めて考える一日となりました。また、この時開いたバザーの品物は、地域の人たちとふれあいながら自分たちで集めました。

このほか、年3回の「テカピカ伊万里クリーン」と題した市内のボランティア清掃や部活動など大いに頑張り、生徒全員毎日充実した日々を過ごしています。

ほほえ美さん

なかしま せいこ
中島 聖子さん(20歳)

- ★大坪町上古賀
- ★さそり座・A型



聖子さんは、新天町にある(有)中島スポーツに、今年の8月からお勤めです。最近はいぶ仕事にも慣れてきて、特にいろんな人と出会う接客業が、毎日楽しいそうです。高校時代は、ソフトボール部で活躍していた聖子さん。日々の厳しい練習のせいもあって、3年生の時には見事、インターハイ出場を果たしました。

当時は一年中日焼けしていて、髪も短くしていたという彼女。『学生時代の私を知る人は、今の私を見てみんなびっくりするんですよ』と笑顔で話してくれました。

わが家の

アルバム

おとなり あやか
音成 彩歌ちゃん (2歳 10か月)

- ★繁之・千穂子さんの長女
- ★大川町川原



妹と仲良く、やさしいお姉さんになってください。これからお友だちをいっぱいつけて、元気に遊んでネ。



私は、お父さんといっしょに遊んだり、お風呂に入るのが大好き。だから、お父さんの帰りが毎日楽しみなの。5月に妹ができて、最近やっとお姉ちゃんらしくなってきたかな。早く大きくなって、いっしょにお外で遊んだりできるようなになりたいな。

スポーツ

12月の町民スポーツ

- 2日(日)
 ●親子駅伝大会
 13時開会 山代町一円
- 9日(日)
 ●波多津町内一周子ども駅伝大会・親子卓球大会
 8時半開会 波多津体育館ほか
- 1月1日(火)
 ●大川町新春走ろう歩こう会
 8時開会 大川運動広場
- 新春走ろう会
 8時開会 大川内町内

12月の市民スポーツ

- 2日(日)
 ●名村カップ'01伊万里ジュニア駅伝 9時開会 国見台陸上競技場周辺
- 9日(日)
 ●市内混合ダブルスバドミントン大会 9時開会 国見台体育センター
- 16日(日)
 ●伊万里選手権卓球大会
 9時開会 国見台体育センター

中学校駅伝競走大会

一本のタスキに みんなの思いが



伊万里・西松浦地区中学校駅伝競走大会が、10月12日、国見台陸上競技場周辺コースを会場に開かれました。

コースは、男子は6区間20キロメートル、

女子は5区間12キロメートルで健脚が競われました。

男子は国見中Aが、6区間中5区間で区間賞を奪う、安定した走りを見せて2年ぶりの優勝を飾りました。一方女子は、国見中の連覇を阻止せんと、全員区間賞を獲得する走りをみせた伊万里中Aが11年ぶりの優勝を飾りました。なお主な結果は次のとおりです。

〔男子の部〕

優勝 国見中A(城島、吉田、立石、土田、力武、土谷)

2位 山代中A

3位 伊万里中A

〔女子の部〕

優勝 伊万里中A(岡島、田淵、春山、山田、牧瀬)

2位 国見中

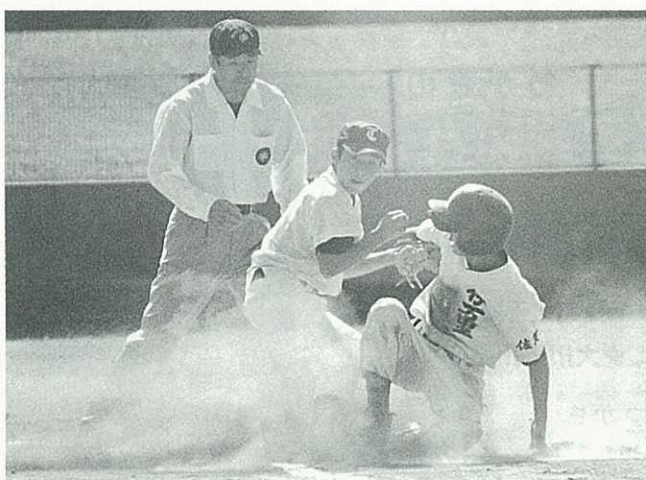
3位 伊万里中B

〔区間賞〕

《男子》(1区)城島良介(国見中A)(2区)吉田泰祐(同)(3区)立石裕一郎(同)(4区)永尾幸大(山代中A)(5区)力武剛士(国見中A)(6区)土谷善隆(同)

《女子》(1区)岡島明子(伊万里中A)(2区)田淵千香子(同)(3区)春山麻紀(同)(4区)山田速(同)、力武香織(国見中)

(5区)牧瀬友里恵(伊万里中A)



議長旗争奪中学生野球大会

息詰まる 接戦を展開!

議長旗争奪第18回伊万里市中学生野球大会が、10月8日、15日、国見台野球場でありました。市内7中学校が参加し、熱戦が展開されました。決勝戦は、ここまで順手に勝ち上がってきた伊万里中学校と、接戦をものにしてきた東陵中学校の対戦となりました。先制した伊万里中学校に東陵中学校が追いつき、双方譲らず延長戦に突入。最後は東陵中学校が突き放し優勝を飾りました。

伊万里市小学校陸上運動大会

力いっぱい 走って 跳んで



第33回伊万里市小学校陸上運動大会が、10月14日、秋晴れの国見台陸上競技場で開かれました。

参加したのは市内の16小学校から4年生以上の児童約600人。出場した選手たちは、日ごろの練習の成果を發揮しようとする限り競技していました。なお、大会の上位の成績は次のとおりです。

《男子の部》

- ▼100㊦▽6年生①綾城裕介(東山代小)②光武良(大坪小)③古竹祥太(黒川小)▽5年生①中島大誠(大川小)②津上遼(牧島小)②田村卓也(立花小)②前田幸大(大川内小)▽4年生①山田剛(伊万里小)②西山尚弘(立花小)③松尾俊希(伊万里小)▼60㊦ハードル▽6年生①田中勝浩(牧島小)②岩野洋平(黒川小)③山崎慎史(山代東小)▽5年生①前田幸大(大川内小)②松本駿平(波多津小)③中井裕武(大川小)③田中雄太(波多津小)▼4×100㊦リレー▽6年生①大坪小②東山代小③黒川小▽5年生①大川小②大川内小③黒川小▽4年生①伊万里小②立花小③南波多小▼持久走▽6年生①田淵健太(大川内小)②中島弘介(大坪小)③前田憲吾(大川小)

- ▼5年生①梶原将太(黒川小)②富永大翔(大川内小)③下野聖明(伊万里小)▼走り幅跳び▽6年生①光武良(大坪小)②副島隆宏(牧島小)③川棚雅史(二里小)▽5年生①平山晃大(大川小)②鳥山陽介(伊万里小)③田中智也(二里小)▼走り高跳び▽6年生①綾城裕介(東山代小)②吉田正裕(黒川小)③平山雄大(大川小)▽5年生①田中智也(二里小)②中島大誠(大川小)③松尾昌哉(南波多小)▼ソフトボール投げ▽6年生①古竹祥太(黒川小)②中島純貴(大坪小)③坂井雅俊(二里小)▽5年生①如田大樹(大坪小)②横田孝輔(大川小)③梶原将太(黒川小)
- 《女子の部》
- ▼100㊦▽6年生①井手恵利奈(二里小)②池田千穂(大坪小)③松尾恵里(松浦小)▽5年生①福田雅(二里小)②古河恵里香(波多津里小)③津上綾香(牧島小)③山口由貴(伊万里小)▽4年生①小川華奈(大坪小)②内山舞(大川内小)③井手沙織(黒川小)▼60㊦ハードル▽6年生①渡辺江美(波多津小)②小林美穂(伊万里小)
- ③石井加奈子(山代東小)▽5年生①福田雅(二里小)②有鹿律子(山代東小)③古賀美咲(二里小)③佐藤愛香(山代東小)▼4×100㊦リレー▽6年生①二里小②東山代小③波多津東小③伊万里小▽5年生①松浦小②二里小③大川内小▽4年生①大坪小②伊万里小③大川内小▼持久走▽6年生①吉田智晴(二里小)②金子千夏(二里小)③田中絵理奈(波多津小)▽5年生①吉富桃子(伊万里小)②池田彩(黒川小)③金子美咲(二里小)▼走り幅跳び▽6年生①松尾恵里(松浦小)②森野理沙(波多津東小)③岡田愛生(伊万里小)▽5年生①前川知香(大川内小)②平岡那波(大川小)③幸松由紀(滝野小)▼走り高跳び▽6年生①池田千穂(大坪小)②山口歩美(大川内小)③松尾侑香(伊万里小)▽5年生①原良衣(大川内小)②草野杏里(東山代小)③桑本梓(南波多小)▼ソフトボール投げ▽6年生①金ヶ江美香(東山代小)②副島加奈子(山代東小)③岩本果菜(立花小)▽5年生①金武由香(二里小)②岩崎祐美(大川内小)③池田彩(黒川小)

くらしのチャンネル

お知らせ

国民年金保険料の納入は忘れずに!

保険料の納め忘れはありませんか。
 ▼納期限は、毎月月末。ただし、12月分は12月28日です
 ▼保険料の納付は口座振替が便利です

1月から12月の1年間に納めた保険料は、課税対象の所得から全額控除できます。

また、国民年金基金の掛金も全額控除の対象になります。年末調整や確定申告をするときは、忘れずに控除の手続きをしてください。

●**問合せ** 市民課年金係
 (☎232111内線215)

市立幼稚園の入園受け付け

平成14年度の市立幼稚園の入園申し込みを受け付けます。入園申込書は、各幼稚園にありますので、入園を希望する幼稚園に直接申し込んでください。

●対象児童

平成14年4月2日現在で、満3歳～5歳の児童

●申込期限

平成14年1月18日(金)

●申込・問合せ

▽波多津東幼稚園

(☎250769)

▽黒川幼稚園 (☎270609)

統計調査にご協力をお願いいたします

12月31日現在で、次の統計調査が同時に行われます。

▽平成13年工業統計調査

製造事業所の実態を調査します

▽平成13年石油等消費構造統計調査

従業者30人以上の製造事業所の石油などの消費実態を調査します

※12月中旬から来年1月にかけて調査員がお伺いします。調査内容は厳守されます

ですので、ご協力をお願いします

●問合せ 市情報推進課

小・中学生の人權・同和教育作品展

市教育委員会では、12月4日～10日の人權週間にちなみ、市内の小・中学校の子どもたちの『人權・同和教育作品展』を開催します。ぜひご覧ください。

●展示期間・場所

▽12月3日(月)～11日(火)

市役所市民ロビー

▽12月12日(水)～19日(水)

図書館ホール

●問合せ 市生涯学習課

(☎232111内線461)

Uターンを希望する人のための面接会

県は、Uターン就職を希望する人を対象とした相談・面接会を開催します。

●日時

平成14年1月4日(金)

午後1時～4時

●会場

はがくれ荘(佐賀市)

※参加希望者は、当日職務履歴書を持参してください。参加希望企業は、別に申込

県民手帳を販売しています

平成14年版県民手帳を、市役所西側の別館1階にある売店で販売しています。



◆価格

▷大型 600円
(写真左、14.5cm×8.5cm)

▷小型 450円
(写真右、11cm×7.7cm)

◆**問合せ** 市情報推進課
(☎232111内線408)

書が必要です
 ●**申込・問合せ** 佐賀県経済部労働課雇用対策室
(☎0952257310)

おもちゃ図書館のもちつき大会

おもちゃ図書館『おとぎのくに』は、恒例のもちつき大会を開催します。あんこもちやきな粉もち、ぜんざいなどが食べ放題。ご家族おそろいでご参加ください。

●日時 12月23日(日)

午前11時～

●会場

伊万里公民館駐車場

●参加料 無料

●鏡もちをつくる会

▽対象 先着20人

▽参加料 500円

※参加希望者は、おもちゃ用の皿をご持参ください

一般競争入札により県有地を売却します

●売却地

▽伊万里市山代町楠久字前田

557番5(楢久駐在所跡地)

宅地 115・84^{平方}メートル

▽伊万里市南波多町井手野字

杉ノ本2178番2(南波

多駐在所跡地)

宅地 260・68^{平方}メートル

●現地説明会

平成14年1月10日(木)

●入札日

平成14年1月22日(火)

●入札会場

県庁本館1階入札室

●**申込期限** 12月21日(金)

●**申込・問合せ** 佐賀県出納局用度管財課財産係

(☎0952257192)

12月の行事

市民センター ☎ 23911

- 2日(日) 市民音楽祭
～ふるさと伊万里を歌う会～
12時半 無料
- 21日(金) 伊万里市教育研究大会
13時半 無料

市民会館 ☎ 27105

- 9日(日) 啓成中学校親子映画鑑賞
14時 関係者

市民図書館 ☎ 234646

- 2日(日) 一映「シザーハンズ」
13時半 無料
- 13日(木) 一映「黄金の腕」
13時半 無料
- 19日(水) 一映「黄金の腕」
13時半 無料
- 25日(火) 子映「フランダースの犬」
14時半 無料
- ◇子ども放送局(番組上映)
22日(土) 子ども編集委員企画番組
10時半 無料

◇特別企画

- 8日(土) クリスマスおはなし会
14時半 無料
- 15日(土) 絵本作家の
原 ゆたかさんとあそぼう
1回目: 13時半～
2回目: 15時半～
※申し込みが必要です。定員(1回につき35人)になり次第締め切ります。
申し込みは図書館の子どもデスクまで
※毎週土曜日 お話し会 14時半～
※都合により上映時間を変更することがあります

市民相談

会場: 市民相談コーナー
時間: 10時～15時 無料・秘密厳守

- 法律 (木) 6.20
- 交通事故 (火) 11
- 行政 (水) 19
- 人権 (火) 4.18
- 身障者 (月) 17
- 消費生活 (月) 3.10.17.25(火)
- 女性就業 (水) 5.12.19.26
- 社会保険 (金) 7.14.21.28

(会場: 第1面接室)

- ボランティア相談…毎週月曜日
10時～15時 会場 市民ロビー
- 緊急巡回労働相談…毎月第3火曜日
10時～16時 会場 市民ロビー

18日(火)の人権相談は、特に、女性の人権(セクシャル・ハラスメントなど)についての相談に応じます

☎ 232111 (内線226)

障害者情報バリアフリー化支援事業

県は、重度障害者がパソコンなどを使用するために必要な、周辺機器やソフトなどを購入する際の経費の一部を助成します。(所得制限あり)
※パソコン本体は除きます

●対象者 重度の視覚障害、重度の上肢障害の手帳を持っている人

●助成額 費用の3分の2以内で10万円を限度とします

●問合せ 市福祉課社会福祉係

(☎ 232111 内線262)

インフルエンザ予防接種を行います

●対象 65歳以上の人

ぼしゅう

参加してみませんか 料理教室

市母子寡婦福祉連合会は、母子世帯や父子世帯の親子を対象とした料理教室を開催します。

●参加対象

母子世帯および父子世帯の親子、会員とその子・孫

●定員 20組(先着順)

●料金 1000円

※詳しくは市役所だより12月号(12月14日発行)をご覧ください

●問合せ 最寄りの医療機関または保健センター

(☎ 23916)

しけん

県立窯業大学校

●出願書類

入学願書、調査書または成績証明書、健康診断書、写真、住民票抄本

●入学検定料

●日時 12月8日(土)

午前9時～午後2時

●会場 市民センター

●参加料 無料

●持参するもの エプロン

●申込期限 12月6日(木)

※会員は各町の会長へ申し込んでください

●申込・問合せ先

外園(☎ 25774)

●学費 1万7000円

●授業料(月額) 2万3200円

●入学料

▽入学日の1年前から引き続き佐賀県に住所を有する人 8万3100円

▽そのほかの人 16万6200円

《専門課程》

●出願資格

高等学校を卒業した人および卒業見込みの人、または高等学校を卒業した人と同等以上の学力を有すると認められる人

●試験日

平成14年2月5日、6日

●試験会場

県立有田窯業大学校

●定員 30人

●出願期間

平成14年1月11日～25日

《研究科》

●出願資格

本校の専門課程を卒業した人および卒業見込みの人、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる人

●試験日

平成14年2月27日、28日

●試験会場

県立有田窯業大学校

●定員 10人

●出願期間

平成14年2月7日～19日

●申込・問合せ先

☎ 844・0012 西松浦郡有田町中部乙2441

の1 県立有田窯業大学校

(☎ 0955④3144)

Letter

お便り

故郷・伊万里から遠く離れて仕事などに頑張っている伊万里出身者がいらつしやいます。また「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店なども数多くあります。

このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんのお便りを紹介します。

この曲『伊万里』がなかったら

徳島県徳島市

武藤 有砂さん

1994年春、18歳の私は生まれて初めて故郷・伊万里を後に渡米した。あれから早7年がたった。

ちょうど22歳になった時、本格的に歌の勉強がしたいという思いから、それまで住んでいたシアトルを離れ、世界80

か国の留学生が集まるボストンのパークリー音楽学校に通い始めた。私はそこであらゆる人種の学生とふれあい、違う文化を共有すれば

するほど、不思議と伊万里が恋しくなってきた。伊万里の方

言、国見山に散りばむ星屑、空気の薫り、そして伊万里の人たち。全てが日常生活の中で蘇り、いつ

からか「伊万里で唄えるようになる日まで絶対がんばろう」と自分を励ますようになっていた。

1999年10月21日、私はパークリーで初めてのオリジナルコン



サートを行った。その時のテーマは『日本人の武藤有砂ができる音楽』。ただ私の音楽を聴いてもらうだけでなく、自分のやることに意味を見いだせるコンサートをやりたい。結果、10曲中5

曲を日本語で唄うことになり、その中に私の雰囲気

似ていることから名付けたオリジナル『伊万里』がそのコンサート

の最後を締めくくることになった。日本語歌詞ということもあって、一人でも多くのお客さんにこの歌が届くよう、曲の前に我がふるさと『伊万里』について英語で語り、そしてその

想いを音に載せて唄った。唄い終わってみると、アメリカの友だちが「歌詞の内容はわからないけど、伊万里という土地がこの目で見たくなかった」と涙を流して感動してくれた。その反応に私自身、それまでになかった感動を覚え、一段と故郷が恋しく思えた。またそれと同時に言語をも超え、私の思いを描く『伊万里』が人の心に届いたことがすごく嬉しかった。

このことがきっかけで、それまで唄うことに臆病になっていた私は、またマイクを握り始めた。『一人でも私の唄を聴いてくれる人がいる限り、歌を唄い続けよう』と、『伊万里』がなかったら、現在の私はいなかったら。

私は今年の1月に帰国し、今は徳島を拠点に活動している。でも世界のどこにいても、武藤有砂という人間の基盤は伊万里にある。唄う声の中に、心に、生き方に、言葉に、全てに伊万里が存在する。どこにいようと、自分が一番素直になれる、本当の自分が帰れる場所・伊万里を思い、今日も、明日も、ずっとずっと唄い続けよう。

今月の焼物

染付網干山水文皿

口唇部がわずかに端反になった輪花型の尺皿です。見込み右辺には、謹厳でかつ軽妙な筆づかいで岩嶺を配し、そこにアンバランスな大きさの屈折した灌木を2か所描いています。左辺には、3本の網干筆が手慣れた筆致で描かれています。上辺の弧線が区切ったわずかな空間を、呉須で濃みることにより、背景の白抜きを遠くまで広がる大空に仕立てていて、まさに一幅の枯淡な水墨画を見る思いがします。

編集室から

12月に入り、21世紀幕開けの年となった2001年も、残すところあとわずかとなりました。みなさんにとってこの一年は、どんな年だったでしょうか？

一年を振り返る時「あつという間の一年」とよく表現しますが、広報担当一年目の私にとって、今年はまだにその通りだったように思います。とはいっても私の場合、充実した時間を過ごせたから早かったというよりはむしろ、訳もわからないまま、ただ時間だけが過ぎてしまったからのように思います。来年こそはそうならないよう、原稿締め切りというプレッシャーと闘いながらも、もう少し心と時間に余裕を持って仕事が出来ればと思っています。(H)

人のうごき

平成13年11月1日現在

●人口	59,921人	(+37)
男	28,549人	(+21)
女	31,372人	(+16)
●世帯	20,253世帯	(+26)

() は前月比

広報 伊万里 2001-12

■発行日／平成13年12月1日
 ■発行編集／伊万里市役所秘書課広報係 (0955)23-2111
 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp>
 ■印刷／株式会社三光

100% この用紙は、再生紙を使用しています。(古紙配合率100%)